

■地域密着型金融の実践

地域金融機関である当行の使命は、地域金融の円滑化と信頼される金融商品の提供にあると考えております。

2020年3月末の預金等残高9,753億円のうち高知県内のお客さまからお預け入れいただいている預金等残高は7,914億円で、全体の81.14%を占めております。

2020年3月末の貸出金残高7,146億円のうち高知県内向け貸出金は4,738億円で、当行の貸出金全体の66.29%を占め、また、当行の貸出金残高の77.79%は中小企業や個人のお客さまへのご融資となっております。

これからも、地域に根ざした金融機関として、地域社会の発展に貢献し、お客さまそれぞれのニーズにお応えできる金融機関を目指してまいります。

■ 地域別預金等残高(2020年3月末)

うち高知県内預金等残高



■地域別貸出金残高(2020年3月末)

うち高知県内貸出金残高



■地方公共団体とのお取引

地方公共団体に対する融資残高の推移



中小企業等に対する貸出金の比率

(2020年3月末)

0.37% — 大企業その他 — 22.20% 貸出先件数 貸出金残高 —— **中小企業等** —— (中小企業、自営業、個人) 99.62% 77.79%

中小企業等に対する貸出金残高の推移

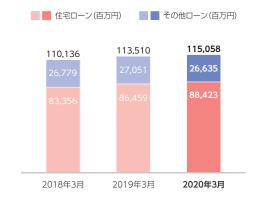


個人ローン

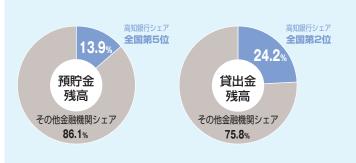
個人ローン(住宅ローン・その他ローン)残高の比率 (2020年3月末)



個人ローン残高の推移



地元における「預貯金・貸出金」シェア (2019年3月末)

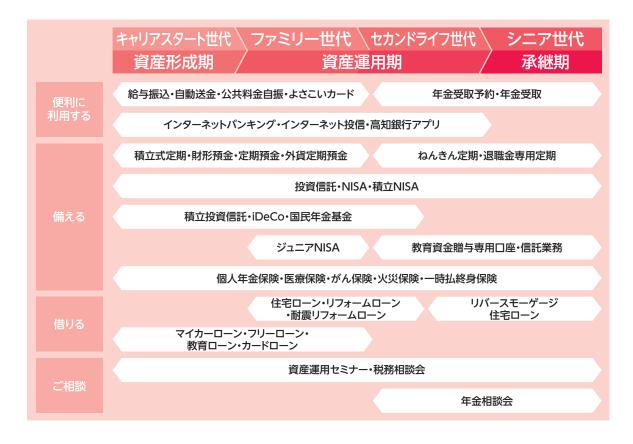


「第二地銀の地元におけるシェア」におきま して、高知銀行はおかげさまで地域の皆さま から高いご支持をいただいております。

- ●高知県内の計数を対象としています。その 他金融機関には、「大手銀行など・地方銀 行 · 第二地方銀行 · 信用金庫 · 信用組合 · 労働金庫・農協・ゆうちょ銀行」を含み
- ●「月刊金融ジャーナル増刊号金融マップ 2020年版」調べ



■個人のお客さまへ



■ 金融リテラシー向上への取り組み

金融リテラシーとは金融に関する知識や情報を正しく理解し、主体的に判断することができる能力であり、社会人として経済的に自立し、より良い暮らしを送っていくうえで欠かせない生活スキルです。金融リテラシーを身に付けるためには、「知識の習得に加え、健全な家計管理・生活設計の習慣化、金融商品の適切な利用選択に必要な着眼点等の習得、必要な場合のアドバイスの活用などが重要」と言われています。こうぎんは、お客さま向け金融セミナー等を積極的に開催しております。金融にまつわるお悩みごと、こうぎんにお気軽にご相談ください。

	2019年3月期	2020年3月期
お客さま向けセミナーの開催数※1	112回	134回
行員向けセミナー受講者数※2	5,797名	6,018名

^{※1} お客さま向け「投資信託セミナー」「生命保険セミナー」「年金相談会」「税務相談会」の開催数合計です。

^{※2} 本部集合研修と自主参加型セミナーの受講者数(延べ)合計です。